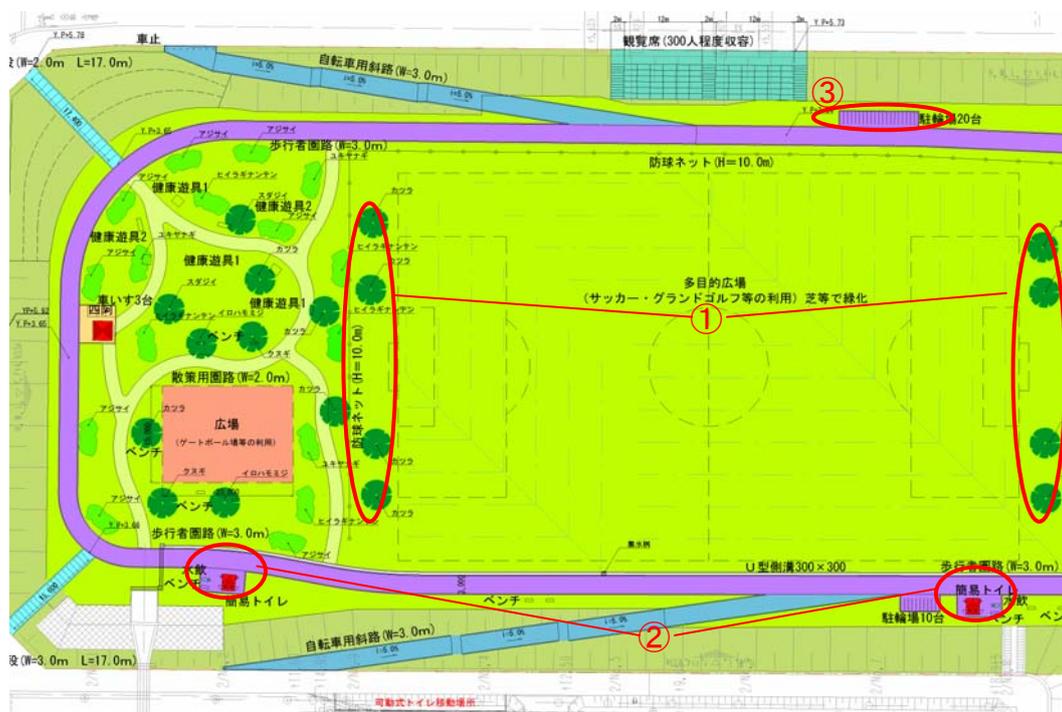


2月16日（土）に、東国分中学校で第15回国分川調節池を育む会を開催しました。

今回の育む会では、来年度に整備を行う予定である中池多目的利用ゾーンの一部、散策・休息ゾーンの一部の実施設計を市川市より報告し、また今後の利用について各検討部会による検討後、意見発表を行いました。

毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

1. 実施設計の報告について



前回の育む会及び役員会で、実施設計に関するたくさんのご意見をいただきました。今回はそのご意見への対応について、会員の皆様にご報告しました。ご報告しました主な事項は以下のとおりになります。

- (1) 多目的広場のグラウンド内にも緑陰がほしい
⇒多目的広場内に植栽を追加（上記①）
- (2) イベント等で人が集まるので、トイレを増設してほしい。
⇒トイレを増設（トイレ設置場所：上記②）
- (3) 運動後に利用する水道を設置してほしい。
⇒水道（水飲み場）を2箇所設置（水飲み場設置場所：上記②）
- (4) 国分川側にも駐輪場を設置してほしい。
⇒国分川側に駐輪場を設置（上記③）

※その他の事項については、当日の資料をご覧ください。

平成25年度整備予定区域の設計はこれで終了になります。皆様からの貴重なご意見、どうもありがとうございました。

2. 中池広場の利用について

今回設計した場所の利用方法の案を皆様にご説明し、それに対するご意見を検討部会ごとにまとめていただき、発表していただきました。

利用方法（案）

- ・開園時間は9時から17時を原則とし、夜間は閉鎖する。
- ・洪水時やその後の整備が必要な場合は、利用を制限する。
- ・多目的広場は、申請手続きにより利用可能。また、団体登録をすることで、施設予約システムでの事前予約が可能。利用団体がない場合は、一般開放とする。
- ・行事や大会等は優先的に予約・利用が可能

※詳細は当日の資料をご覧ください。

会員の皆様からの主なご意見

- ・池の周囲の柵を乗り越えられたり壊されないよう、対策を考える必要がある。
- ・開園時間は、イベントや大会等で利用する場合には柔軟に対応してほしい。
- ・広場の草刈や樹木の剪定はどのようにしていくのか。
- ・防犯カメラ等は設置することが出来るのか。

3. 市民参画についての講義

設計内容が固まり、育む会での討議が利用に関することに入ってきました。千葉大学大学院の近江先生から、今後の検討に役立つアドバイスを、他の公園の事例を交えながらご講義いただきました。

- 様々なイベントをしている公園では、キーマンとなる人が情報発信をしており、中高生が参加している。しかしキーマンは苦勞が多く、どの公園でも出来ることではない。
- 市民と行政が一体となって里山的に整備したある公園では、高齢の方が始めたプロジェクトなので、後継者育成に力を入れている。
- 「楽しいこと」と「つらいこと」のバランスをいかに取っていくかが大切になってくる。
- 事故があった際の管理責任をどうするかということも、しっかりと考えていかなければならない。



近江先生による講義の様子

今回から利用に関することの検討に入ってきました。市民の皆様にとって利用しやすい公園になるよう、会員の皆様には今後も引き続きご意見をよろしくお願いいたします。

第16回『育む会』については春以降の開催を予定しております。日時や場所が正式に決まり次第、会員の皆様に御連絡申し上げます。

「国分川調節池を育む会」は、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池の上部利用について、市民の皆様と行政が協働で検討・実行することを目的として設置されました。

※ご連絡先

国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部 みどり整備課）
〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号（八幡分庁舎）

市川市ホームページもご覧ください！

「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索